

新横浜出張所だより

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
新横浜出張所発行
電話 045-476-5003
2010年 4月21日【創刊号】

皆さんが安全で利用しやすい川づくりに努めます



今年の4月から新横浜出張所に赴任しました。よろしくお願ひします。

4月1日付けで新横浜出張所に赴任しました上林喜美夫（カミバヤシキミオ）と言います。

私は河川を利用していらっしゃる皆さんが、安全で利用しやすい河川になればと思います、皆さんの声を聞きながら河川の管理を行ってまいります。

今年度は、堤防除草回数が昨年度の3回から2回になりました。

そのために、イネ科の花粉症や枯れ草による野火などの心配もあります。

制約された予算の中での管理となりますが、出来るだけ目配りをしながら河川管理を行ってまいります。

先日、鶴見川の堤防を少し歩きましたが、犬のフンがかなり気になりました。また、犬の放し飼いの方も見受けられました。河川を利用される方に迷惑となる行為を減らすような啓発等も行っていきたいと考えています。

よろしく、お願ひします。



鶴見川多目的遊水地を望む

平成22年3月に堤防の舗装・坂路・階段などが完成しました



港北区綱島東5丁目地先

新横浜出張所管内では、今年3月末に完成した工事が5件あります。その中で、洪水から皆さんの財産を守るために、堤防の補強工事を次の箇所で行いました。

- 横浜市港北区綱島東5丁目地先
- 横浜市港北区綱島東6丁目地先
- 横浜市港北区新吉田地先

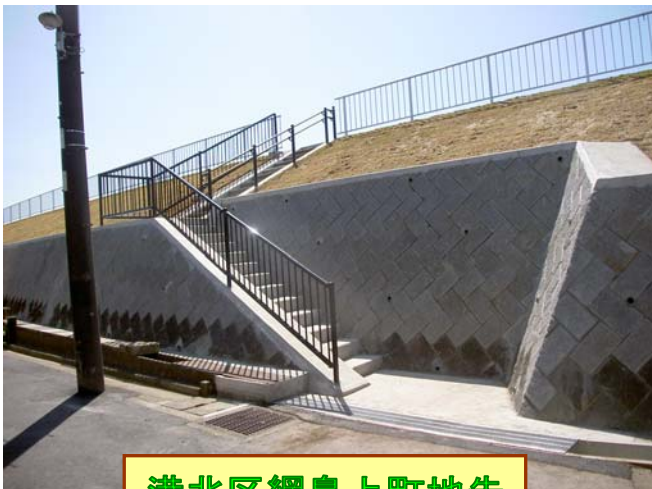
堤防に登りにくかった階段も直しました。

- 横浜市綱島東5丁目付近4箇所 ● 6丁目付近2箇所 ● 新吉田付近4箇所となりました。

また、車イスなども堤防に登れるようにと、坂路も造りました。

● 川崎市幸区南加瀬5丁目地先

今後も皆さんに役立つ工事を進めていきます。よろしく、お願いします。



港北区綱島上町地先



幸区南加瀬5丁目地先

あ と が き

新横浜出張所では、出張所長を編集長に出張所の様子を知らせる「新横浜出張所だより」を発行することにしました。

鶴見川中流部を利用して頂く皆さんが、この新聞を通じて鶴見川の様子を知って頂き、河川の利用や私たちの仕事がスムーズに進めばと思っています。

今後、工事の様子や河川の利用状況など紹介していきます。ご意見、ご要望等頂けると幸いです。よろしく、お願いします。

『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センターに年間約16,000人が

鶴見川流域センターは、水害や震災などの災害時の防災活動拠点として整備され、平成15年9月にオープンしました。

オープンにあわせ、鶴見川流域の環境や自然、歴史などにふれながら、交流や情報交換のほか、総合学習にも役立つ拠点として機能も整備され、流域の皆さんに活用頂いています。

フロアにはバクのかたちをした鶴見川流域の航空写真、流域の生きものを展示した水族館や川の本を集めたライブラリーのほか、観察や作業にもってこいのワークルームも設けています。ぜひ、ご来館下さい。今後、施設の活用状況等を紹介します。

平成22年3月の来館者数1,463人